2022年9月20日

世界銀行が発行する「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」への投資について ~生物多様性と生態系の保全・復元を支援~

明治安田生命保険相互会社(執行役社長 永島 英器)は、世界銀行(正式名称:国際復興開発銀行)が発行する「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」に205百万豪ドル(約200億円)投資することを決定しましたので、お知らせします。本債券は、世界銀行が「生物多様性の保全」の重要性を啓発することを目的として世界で初めて発行するサステナブル・ディベロップメント・ボンドとなります。

「生物多様性の保全」への取組みは、「生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)」において、2030年までの新たな国際目標設定に向けた議論が進められるなど、近年いっそう重要性が高まっています。世界のGDPの約半分は生物多様性や生態系に依存していると言われ、その損失への対応は急務となっています。

本債券の調達資金は、世界銀行が開発途上国のために取り組む「生物多様性の保全」を含む幅広い分野の開発プロジェクトに充当される予定です。

当社は「確かな安心を、いつまでも」という経営理念のもと、ESG投融資を通じて グローバルな環境・社会課題の解決と国内地域経済活性化等の地域貢献により、社会的価値を 創出することを推進しており、特に「生物多様性の保全」については2021年度から重点取組 テーマに設定し、対応を強化しています。引き続き、責任ある機関投資家として、持続可能 な社会の実現に貢献していきます。

【本債券の概要】

B. I. BERTE . PITTERS B.	
発行体	世界銀行(国際復興開発銀行)
発行体概要	・1944年に設立された国際開発金融機関で、現在189の加盟国が出資し運営・極度の貧困の撲滅と繁栄の共有促進という目標の達成と持続可能な開発目標(SDGs)を支援するために、中所得国および信用力のある低所得国に対し、融資・保証、リスク管理サービスに加え、開発に関わるさまざまな分野の専門的な分析・助言サービスを提供
債券の購入額	205百万豪ドル(約200億円)
払込期日	2022年9月27日
償還期限	2032年9月27日(10年)
プロジェクト事例 ^(注)	・環境に優しく生産的な土地活用、海洋活用の強化などを支援する、アルゼンチンの陸・海の生態系の管理・保全プロジェクト・メキシコの250万ヘクタールの森林の管理・保全や、森林に依存して生活している人々を支援するプロジェクト ©World Bank

【ご照会先】 広報部 広報グループ TEL 03-3283-8054



対応するSDGs 目標







(注)上記プロジェクトは、事例のご紹介のみを目的としており、本債券の資金の活用を上記プロジェクト またはその分野に限定するものではありません

以上